

ONLINE SEMINAR 2024/11/21 Thu. 13:30-14:45

事例で理解

ワークで体験

人事評価制度

改定



全部改定？一部改定？

制度改定で社員にどうなってほしいか、制度改定は会社発展にどうつながるかという視点で改定箇所を検討。



どのような評価項目が必要？

会社発展につながる社員の成果・マインド・行動から、設定すべき評価項目を逆算。



成果に対する具体的な処遇は？

人件費効率の良さと社員の納得感のバランスが鍵。

仁井いずみ氏

グローウイン・パートナーズ



アンケートご回答特典

- ・ 講演資料
- ・ 改定を疑似体験！3つのワーク

お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。



<https://www.obc.co.jp/241121>

お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。



<https://www.obc.co.jp/241121>

事例で理解、ワークで体験 | 人事評価制度改定

ビジネス環境が急速に変化する中、会社が持続的に成長するために、事業を方向転換する会社が増えています。しかし事業の方向転換を成功させるには、リーダーシップ層だけではなく全社員のマインドセットと行動の変革が必要です。そこで忘れてはならないのが、“人事評価制度の改定”です。会社が目指す方向へ社員を動機づけるために、現状の評価制度のどこを改定すべきか、具体的な評価項目は何か、そして評価と処遇をどのように設計すべきかを考える必要があります。本セミナーでは、変革期における人事制度構築を強みとする人事コンサルタントが、3社の事例を参考にしながら3つのワークを通じて評価制度改定の手法をお伝えします。自社に適した改定の方向性をぜひ見つけてください。

- （1）評価制度改定の必要性を検討する
・ワーク①評価制度改定によって社員にどうなってほしいか、またそれが会社発展にどうつながるのか
- （2）評価項目を検討する
・ワーク②会社発展に直結する「社員に求める活動」は何か
成果（業績・戦略実行）／行動／スキル／プロジェクト
- （3）処遇方法を検討する
・ワーク③社員の頑張りはどのように報いると人件費効率の良さ・社員の納得感につながるのか
昇格／昇給／賞与
- （4）質疑応答
皆様からのご質問にお答えします。
※ご質問はお申し込み時もしくはZoomのQ&Aボタンから承っています。
※ご質問の数や内容によっては、すべてのご質問にお答えできない可能性があります。あらかじめご了承ください。

変革期における人事制度構築を強みとする人事コンサルタント

仁井 いずみ氏

グローウィン・パートナーズ株式会社
HRコンサルティング部 シニアマネジャー

組織・人事コンサルティングファームにて人事制度構築（ジョブ型・海外子会社人事制度含む）・制度定着支援・育成体系構築等に従事。またインド現地法人に赴任し、現地日系企業向けに人事制度構築・研修企画・人事管理クラウドシステム設計・労務問題への対応等に携わる。GWP入社後、主に中堅企業向けに、人事制度構築・人事制度定着支援・育成体系構築・人事デューデリジェンス等、プロジェクトを多数主導している。



組織・人事戦略支援

Growin'
Partners
making corporate innovation

企業を支える経営参謀の
プロフェッショナルチーム
グローウィン・パートナーズ

▶ 詳細はこちら

事例で理解、ワークで体験 | 人事評価制度改定

日時	2024年11月21日（木） 13:30~14:45（開演15分前からアクセス開始） ※ZoomにてLIVEで配信します。
対象	以下のような状況・お悩みをお持ちの人事部門の責任者の方 ・ 評価制度改定をご検討中 ・ 従業員が100人を超えて評価制度を見直すタイミング ・ 人事制度を10年以上変えておらず、事業フェーズと合わない ・ 優秀な社員が退職する傾向にあり、原因の一つは評価制度にある 等
定員	500名
共催	グローウィン・パートナーズ株式会社／宝印刷株式会社／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 企業成長支援室 坂本・山口 mail: obc-as@obc.co.jp

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。
※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。